

【2024年9月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報 9 月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、9 月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「29歳男性、刺殺される」(殺人事件)

9月7日午前4時半、サンホセ市ラウルカの路上で、29歳男性が刃物で刺され倒れていた。すぐに赤十字が駆け付けたが、既に亡くなっていた。被害者は元囚人であった。

「48歳男性、33歳女性、射殺される」(殺人事件)

9月8日午後11時半頃、サンホセ市バリオルハンのバーに、男性3人組が押し入り、バー内にいたDJ(48歳男性)に向かって発砲し射殺した。その際にバー内にいた客にも銃弾が当たり、33歳女性が死亡、他男性3名と女性1名が怪我を負った。被害者のDJは警備会社を経営しており、事件現場となったバーでDJするのは初めてで友人の誕生日を祝うためにDJをしていたという。

「麻薬カルテルのリーダー逮捕」(麻薬関連事件)

9月17日、モラ市シウダケサダの住宅で、コロンビアの麻薬カルテル「クラン・デル・ゴルフ」と関係があるコスタリカ国内の麻薬カルテルのリーダーである55歳男性が逮捕された。このカルテルは、キャッサバやパイナップルの箱に麻薬を隠して海外へ密輸し、資金洗浄を行っていた。逮捕されたカルテルには、牧師や国立銀行職員、バナナ輸出業者も在籍していたという。

●リモン県

「コンテナ内から29.2キロのコカイン発見」(麻薬関連事件)

9月2日、リモン市モイン港で、スペインへ送られる野菜が入ったコンテナ内から29.2キロのコカインが発見された。

「コンテナ内から40キロのコカイン発見」(麻薬関連事件)

9月3日夕方、リモン市モイン港で、イタリアへ送られるコンテナ内から40キロのコカインが発見された。

「身元不明の男性遺体発見」(殺人事件)

9月7日午前7時、リモン市シエネギタで、身元不明の男性遺体が発見された。被害者は刃物で刺されており、殴られた跡もみられた。遺体は黒いビニール袋に入っており、マットレスの上に置かれ、捨てられていたという。

「コンテナ内から60キロのコカイン発見」(麻薬関連事件)

9月8日、リモン市APMターミナル港で、ノルウェーへ送られるコンテナ内から60キロのコカインが発見された。

「コンテナ内から1,374キロのコカイン発見」(麻薬関連事件)

9月16日、リモン市モイン港で、ベルギーへ送られるキャッサバが入ったコンテナ内から、1,374キロのコカインが発見された。麻薬検知スキャンは通過したが、麻薬探知犬により発見された。

「銃撃戦の末、3名逮捕」(銃撃事件)

9月17日午後12時40分、グアシモ市ポコラの小学校前で、バイクに乗った男性2人組と乗用車を運転していた男性の間で銃撃戦となり、両者ともに周辺民家等に逃げ込んだが、駆け付けた警察により、15歳男性、19歳男性、34歳男性が逮捕された。

「コンテナ内から300キロのコカイン発見」(麻薬関連事件)

9月28日、リモン市 APM ターミナル港で、フランスへ送られる果物が入ったコンテナ内から、300 キロのコカインが麻薬探知犬により発見された。(9月20日には、ベルギーの港でコスタリカから送られたコンテナ内から 64 キロのコカインが発見されている。)

「約50台の携帯電話が盗まれる」(強盗事件)

9月30日朝、シキーレス市の携帯電話店にヘルメットを被った男が入り、シャッターを店の内側から閉めて、中にいた2名の女性店員と3名の客を銃で脅し、店内から携帯電話約50台と店員の所持品を奪って逃走した。

●プンタレナス県

「トレーラー強盗、4名逮捕される」(強盗事件)

9月4日夜、モンテスデオロ市で、トレーラーを運転するエルサルバドル人運転手が強盗犯グループに襲われ、トレーラーが強奪された。運転手は途中で置き去りにされたため、警察へ通報。警察が現場到着後、私有地からトレーラーが発見され、男性4名が逃走したが、間もなく逮捕された。

「太平洋沖のブイに括り付けられていた麻薬押収」(麻薬関連事件)

9月10日、太平洋沖で警備中の沿岸警備隊が、ドゥルセ湾入口から15マイル沖にあるブイに括り付けられていた麻薬を発見し、コカイン677キロ、マリファナ30キロを押収した。

●アラフエラ県

「23歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月5日午前1時、サンラモン市ペーニャスブランカスにある水力発電所の警備員(23歳)が、2人組の男性に銃で撃たれ殺された。犯行目的は被害者の銃を奪うためだったとみられている。

「17歳男性、射殺される」(強盗事件)

9月12日午後9時半、オロティナ市で、路上駐車していた車が、別の車から発砲され、中にいた43歳男性が銃で撃たれて怪我を負い、17歳男性は車から出て、逃げようとしたところ銃で撃たれ間もなく死亡した。車内には他に2名いたが無事だった。容疑者5名は間もなく逮捕された。

「26歳男性、殺害される」(殺人事件)

9月13日午後1時50分、サンカルロス市で、26歳ニカラグア人男性が17歳男性と喧嘩になり、押し合いになり坂から転げ落ち、ニカラグア人男性が有刺鉄線の上に落ちたため、間もなく死亡した。

「50歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月19日午後7時半、サンカルロス市アグアスサルカスで、50歳男性が住住宅へ侵入してきた男性2人組に銃で撃たれ殺された。被害者は麻薬密輸の罪で刑期を終え、出所したばかりだったという。

●カルタゴ県

「24歳男性、27歳男性、遺体で発見」(殺人事件)

9月20日朝、カルタゴ市の山中で、銃で撃たれた男性2名(24歳・27歳)が発見された。2名とも病院に運ばれたが間もなく死亡した。発見したのは通勤途中の男性で、道に血痕が見られたことから、血痕をたどり山中まで入り、発見したという。

●グアナカステ県

「イスラム国関係とみられる男性を拘束」

9月中頃、コスタリカ北部で、イスラム国関係者とみられるタジキスタン人男性の身柄が拘束された。自国に強制送還される予定だという。

「25歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月24日午後6時、ニコヤ市の住宅に、バイクに乗った男性2人組が家の中に入り、25歳男性と44歳女性(母親)を銃で撃って逃走した。被害者は病院に運ばれたが、男性は間もなく死亡し女性も重傷だという。犯人グループの目的は、被害者の兄弟であったが、人違いで撃たれた可能性があるという。

●エレディア県

「39歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月2日午前1時半、エレディア市のショッピングモール前で高級車を運転していた39歳男性が、バイクに乗った男性2人組に銃で撃たれ殺された。被害者は殺人未遂の罪で刑期を受けたことがあるという。

「銀行の ATM、ある住宅で発見される」(強盗事件)

9月20日、サラピキ市の住宅内で、同月17日に同市内で盗まれた銀行の ATM が発見された。ATM 内には現金が一切入っておらず、被害総額は 2,350 万コロンとみられている。ATM は17日明方、覆面の男性3人組が銀行のドアをこじ開けて侵入し、床に固定されていた ATM を剥がして持ち去ったという。

「30歳男性、23歳女性、詐欺で逮捕される」(詐欺事件)

9月24日、エレディア市の住宅で、30歳男性と23歳女性が詐欺容疑で逮捕された。この2名は SNS の販売案内を見て販売者とコンタクトを取り、偽の入金証明書を送って商品を受け取った後に、連絡を絶つということを繰り返していた模様。被害者は複数いるという。

●その他

「黄熱病ワクチンについて」

9月27日付、当地保健省の省令にて、本年12月27日より以下 URL 記載の黄熱病に感染するおそれのある国や地域からコスタリカへ入国する場合、「イエローカード(黄熱病予防接種証明書)」の提示がないと入国が認められないと発表がありました。以前と比べ該当国や地域が変更されているので、ご自身でも今一度ご確認ください。

保健省 URL : <https://www.ministeriodesalud.go.cr/index.php/biblioteca-de-archivos-left/documentos-ministerio-de-salud/tramites/autorizaciones-y-certificaciones/carne-s/certificacion-de-fiebre-amarilla/1439-zonas-geografias-en-riesgo-de-transmision-de-fiebre-amarilla/file>

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆

TEL : (506) 2232-1255

FAX : (506) 2231-3140

E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)

または jun.sakurai@mofa.go.jp (櫻井) まで